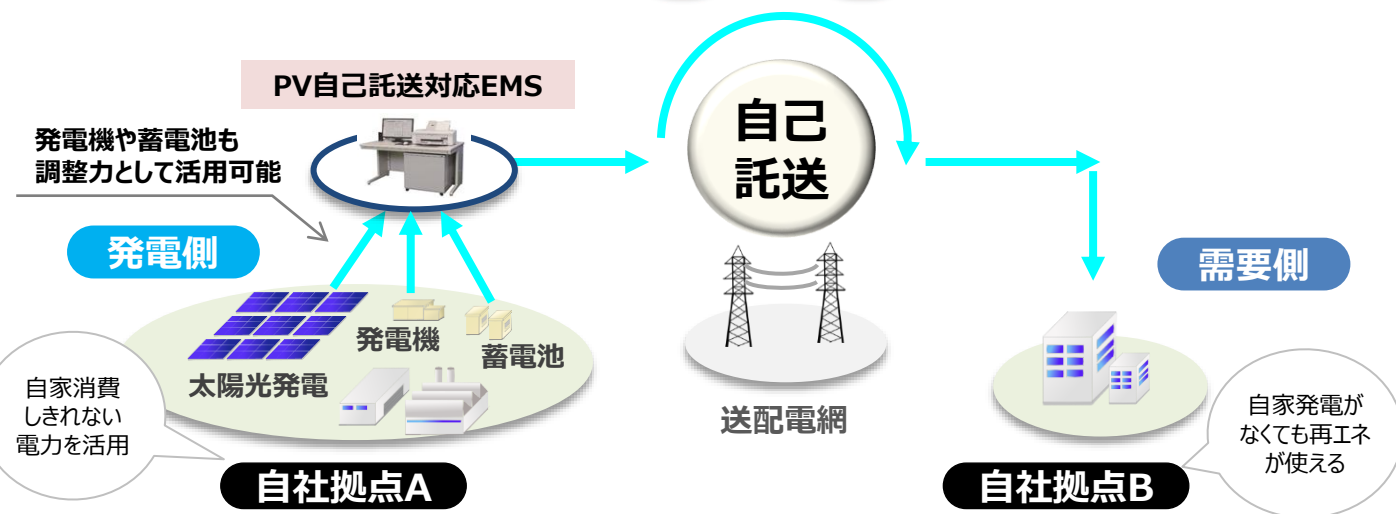
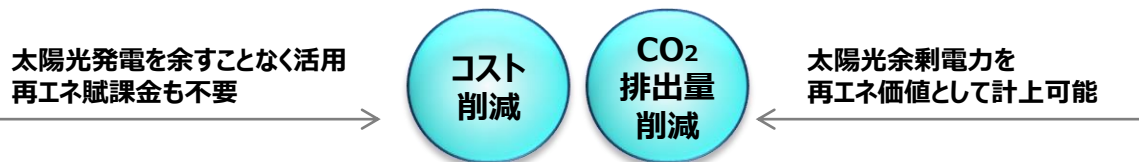


PV(太陽光発電)自己託送対応EMS

自家発電電力を離れた自社拠点へ託送し有効活用 コスト削減やCO₂排出量削減に貢献

発電拠点で消費し切れない余剰電力を、電力会社の送配電網を使って離れた自社拠点へ自己託送



メリット1 太陽光発電余剰電力を最大限に活用した環境負荷軽減

軽負荷時や休日の余剰電力を他拠点に自己託送

メリット2 太陽光発電設置スペース問題解決

土地に余裕がある拠点に太陽光発電を設置

自己託送運用の課題

PV自己託送対応EMS「ENERGYMATE®-Factory」

1 託送量の算出や関係機関への通知、同時同量制御など、人手では運用が大変。

運用労力
大幅削減

託送量の算出、通知、制御も含め自己託送に必要な一連の作業を自動運用。

2 不安定な太陽光発電では蓄電池などの調整力がないとインバランスが心配

蓄電池がなく
てもOK

託送量調整機能と太陽光発電用パワコンの出力抑制制御でインバランスを抑制。

3 電力会社や電力広域的運営推進機関(OCCTO)などと多数の契約が必要。

契約手続き
サポート

実規模実証で培ったノウハウを基に、自己託送に必要なさまざまな手続きを支援。

PV自己託送対応EMSは、人手では困難な以下の作業を自動で運用！

予測

10分周期の予測演算

気象データと過去の実績データより予測

太陽光発電量予測

負荷需要予測

託送計画

託送計画を自動立案

- 前日:30分単位・48コマ
- 当日:30分単位・1コマ(1時間前まで)

予測データを基に
余剰電力を有効活用する
最適な託送計画

託送量演算

託送計画電力量設定

託送計画通知

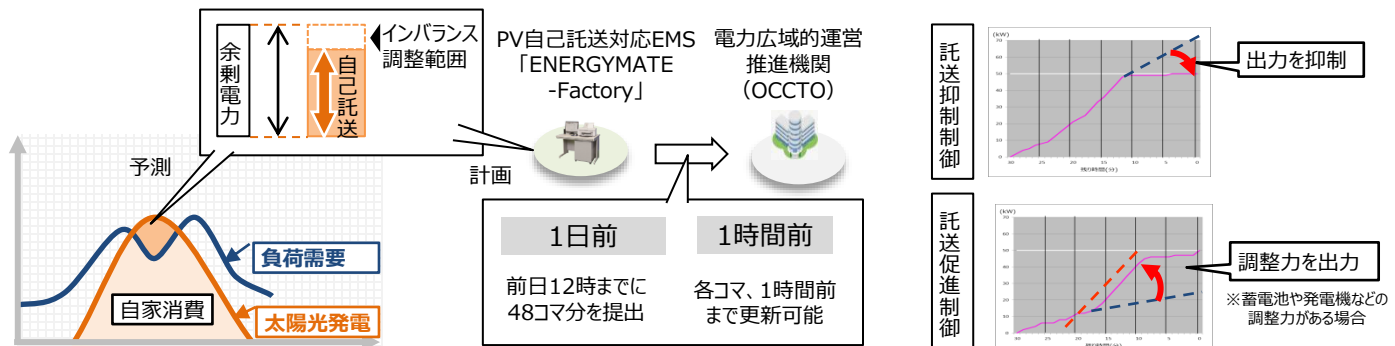
同時同量制御

託送計画と供給実績を
30分単位で調整

インバランス発生を抑える
同時同量制御

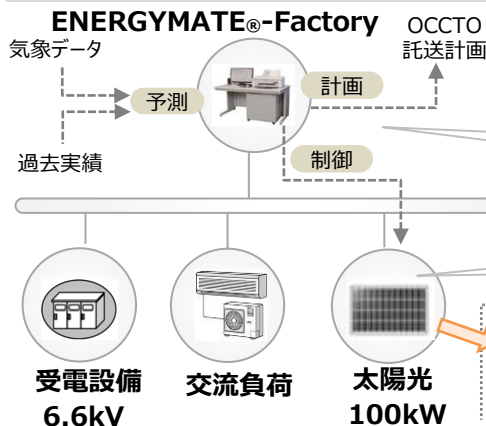
計画値同時同量制御
※調整力あり/なし

太陽光発電出力制御

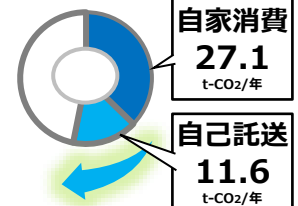


日新アカデミー研修センターにおけるSPSS®実規模実証の例

システム構成イメージ



CO2排出量削減



CO2排出量削減
38.7 t-CO2/年

数値は机上シミュレーションであり今後効果を評価。研修センターにおける再エネルギー量と見做して加算。

ENERGYMATE、SPSSは日新電機株式会社の登録商標です。気象予測データを使うためには外部サーバとの接続が必要になります。CO2排出量削減やエネルギーコスト削減を保証するものではありません。本資料に記載の内容は予告なく変更される場合があります。詳細はお問い合わせください。



〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地
TEL (075) 861-3151 (代表) FAX (075) 864-8312 <https://nissin.jp/>

お問い合わせ先 産業営業部

東京支社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目2番地1 (KANDA SQUARE 19階) TEL(03)6739-9702 FAX(03)6739-9092
 中部支社 〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目8番18号 (名古屋三井ビルディング北館 15階) TEL(052)561-5513 FAX(052)561-0369
 関西支社 〒530-6129 大阪市北区中之島3丁目3番23号 (中之島ダイビル 29階) TEL(06)6444-7545 FAX(06)6444-6083